

事務事業名	食の幸発信施設整備事業	所属部	産業観光部	所属課	商工振興課
政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<産業>	所属G	地域産業支援G	課長名	安部哲男
施策名	(33)地域資源を活かした産業の創出	担当者名	加藤雄二	電話番号	0854-40-1052
目的:対象	商工業事業所(者)	意図	新分野進出、新商品開発をする。	(内線)	2442
基本事業名	(096)新商品の販路開拓支援	予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 3 5 1 6 項 目 中事業 中事業名 0 5 1 0 0 2	食の幸発信推進事業 食の幸発信施設整備事業	
目的:対象	市内の事業所(者)	意図	新商品を販売する。		

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R1 年度 ~ R6 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
○雲南市の農業振興、食関連産業の強化、交流人口の拡大を目指して拠点施設を整備する。 ○場所は木次道の駅の北側の空き地を予定し、既存の道の駅と合わせてその機能を発揮できるように整備する。 ○拠点施設、トイレ棟、園芸ハウス、駐車場、アクセス道路を整備する。

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績(R2年度に行った主な活動) ○用地測量の発注 ○建築実施設計の発注 ○地盤調査の発注 ○土地評価業務の発注 ○許認可業務資料作成業務の発注	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動) ○計画を検証するため、施設整備に関する予算は計上されていない。				
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	ア 建築基本設計	件		1		
	イ 建築実施設計	件			1	
	ウ 用地買収	ha				
	エ 工事	件				

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	市民施設利用者	ア 人口	人	37,012	36,248	36,024	35,818
		イ 観光入込客数	千人	1,297	1,457	986	1,035
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
雲南市の魅力的な食を体感・認知し、農産物や加工品等を購入することができる。	ア 事業進捗率	%	0	2	6	6	
	イ						
	ウ						

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)		② コストの推移		単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
委託料 32,449千円		財源内訳	国庫支出金	千円				
○建築実施設計 17,994千円			県支出金	千円		15,800	28,400	0
○用地測量 7,727千円			地方債	千円		4,000	4,000	0
○地盤調査 2,735千円			その他	千円	0	2,255	49	0
○土地鑑定評価 716千円			一般財源	千円				
○許認可申請資料作成 3,277千円		事業費計(A)		千円	22,055	32,449		
起債名: 過疎債		人件費	正規職員従事人数	人	0	1	1	
			延べ業務時間	時間	150	150	200	
		人件費	人件費計(B)	千円	650	636	842	
		トータルコスト(A)+(B)		千円	650	22,691	33,291	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
○国、県の産直事業が売上高を伸ばす中、市の産直事業は著しく売上が減少している。 ※R2年度はコロナ禍の影響を強く受けた。 ○数年来、ドラッグストアなど大手小売店が市内に進出により市内商品の販路が縮小。 ○市長交代により、大型事業を検証することになり、本事業も検討することとなった。	○H30年度に事業予定者を選定し、その後、事業を運営する視点でハード整備を含めた計画づくりに参画しているため、精度の高い施設になると想定している。	○R2年度は阪急の販売中止により、地元で売れる産直売場が必要との意見が出ていた。 ○広い売場ができて農産物が集まらないのではと懸念する意見があった。 ○集客目標30万人は、達成できないではないかと懸念が示された。

事務事業名	食の幸発信施設整備事業	所属部	産業観光部	所属課	商工振興課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由																			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒																				
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	運営者と市との負担割合などを含めた総合的な検討することとしているため。																			
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？																					
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒																				
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	計画がより良くなるよう関係者との連携を深め、計画の具体化に努める。																			
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない																					
⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？																						
	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	参画事業者はオープンに向けて人材を含めた準備をすすめており、中止となれば、参画事業者の経営に大きな影響がでる。産直事業における農産物販売額の減少傾向が更に進む。																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有																					
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？																						
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	具体的な施設整備に関する業務なので、他に変えられない。																			
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる																					
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	理由																				
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない																					
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	○大胆な削減を含めた総合的な検討を行うこととしている。(規模、負担割合、工事の手法等を検討し、縮減に努める)																			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない																					
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？正職員以外や外部委託ができないか？																						
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	必要最低限の人員及び業務時間で業務を行っているため、人件費の削減余地はない。																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																					
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正か？																					
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	より多くの市民等への支援になるよう計画内容を吟味していく																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である																					
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)																			
	A 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
	C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可			② 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)			<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	●		維持		×	低下		×	×
	コスト																					
	削減	維持	増加																			
成果	向上	●																				
	維持		×																			
低下		×	×																			
<p>○昨年度、市長交代があり、本事業は実施の有無を含めた検証することとなった。そのため令和3年度に予定していた用地買収や造成工事は、一旦中止となった。</p> <p>○本年度については、専門家、関係者からの意見などを参考にして、今後の方針を決定することとなっている。方針が固まれば議会へ説明する。</p> <p>○実施に向けて議会の理解が得られれば、12月補正を行い、年度内に土地購入を行う。</p>			<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																			

3 今後の方向性【PLAN】